





平成26年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属	産業労働	部	地域産業・技術振興	課	繊維・デザイン振興	G		
事業名	産業デザインプロデュース事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H10年度	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数				17年

[事業目的]  
 ブランディング等の一連のマーケティング活動をマネジメントできる人材が不足している企業に対して、専門的な指導・助言ができる人材を派遣することで、より多くの県内企業のブランディング等の活動を促進する。

[事業内容]  
 (1) 専門家派遣 (有料)  
 ⇒ブランディング等について取り組む中で、具体的な課題を有する県内企業に対して、(公財)ふくい産業支援センターが実施計画を作成し、課題に適合した専門家を派遣する。  
 (2) グループカウンセリング (無料)  
 ⇒今後、ブランディング立案やそれに基づく商品開発を行う企業に対し、市場動向に詳しい専門家による既存商品の評価やブランディングの基本的な考え方についての指導・相談をグループ単位で行う。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移	4,553	4,053	3,562	3,383	3,158	△ 8.7%				
2月現計予算額の推移	4,053	2,904	3,562	3,383	3,158	△ 4.3%				
決算額の推移	3,438	2,561	3,370	3,170		0.0%				
事業効果の推移	活動指標	相談件数	65	70	133	85	63	8.9%	26年度: 有料指導件数45件、無料指導件数18件	I
	指標	相談企業数、グループ数	19	17	38	25	16	10.7%	26年度: 有料指導企業数5件、無料指導企業数11件	I
	成果指標	具体化着手件数	11	10	32	21		58.8%		I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位: 千円)	3,158	・(H17) デザインセンターの自主性を高めるため、委託から補助事業へ切替。 ・(H19) デザイナー派遣制度として有料化導入(団体等のグループカウンセリングは、無料継続) ・(H21) 派遣するデザイナーの人数を増加し、利用率を拡大。(50件⇒75件) ・(H22) 活動指標、成果指標の件数を有料指導と無料指導で分けた。 ・(H23) 国の中小企業支援ネットワーク強化事業の活用による相談企業負担・県費負担の減少 ・(H25) 事業名変更	
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	3,158		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 指導相談企業の多くにおいて、具体的な商品開発が始まっている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] FacebookなどSNSの浸透で異業種間の交流が活発化し、県内における異業種間連携による商品開発への意識が高まりつつあり、引き続き時代に沿った専門的な指導や助言ができる人材を派遣する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

会計区分			<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業名	福井デザインアカデミー開催事業	含まれる事業数	1
事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	地域産業・技術振興課 繊維・デザイン振興G 産業労働部 H11年度 経過年数 16年 事業終了予定年度 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
事業内容	福井新々元気宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ 元気な産業 ] <input type="checkbox"/> 無 政策 [ 技術と戦略で勝ち抜く福井の産業 ]		

**[事業目的]**  
 市場ニーズの把握から商品企画、販売までの一連のマーケティング活動をマネジメントできる人材を養成するとともに、そのような人材が活躍できる企業風土作りに向け、企業経営者層の理解の促進を図る。

**[事業内容]**  
 マネジメントできる人材の養成（企業の企画やデザイン開発担当者、デザイナー等向け）  
 ・ブランディング&商品開発講座（有料）  
 ⇒ブランディング等の手法について、受講者が持つ課題等に応じた実践的な演習を交えて研修を実施する  
 ・デザインセッション（無料）  
 ⇒県内の産地や業界が直面しているテーマに沿った県内外の企業ブランドや商品ブランド等の具体的な事例を展示、紹介する  
 ⇒企業経営におけるブランディングの重要性について、経営者層の理解を深める

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	5,723	5,370	4,878	4,813	4,200	△ 7.3%			
2月現計予算額の推移	5,723	5,370	4,878	4,813	4,200	△ 7.3%			
決算額の推移	4,935	5,369	4,569	4,664		△ 1.3%			
事業効果の推移	活動指標	修了者数(有料講座)	13	17	17	15	6.3%	受講定員 H21: 40名 H22: 20名 H23: 20名 H24: 20名 H25: 20名 H26: 20名	I
	成果指標	受講者数(無料講座)	249	200	206	291	135	△ 7.3%	受講定員 H21:100名 H22:200名 H23:200名 H24:200名 H25:200名 H26:100名
計画の達成状況	満足度	94%	84%	96%	99%	2.3%		II	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	4,200		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	4,200	

見直し状況詳細:  
 H17:デザインセンターの自主性を高めるため委託から補助事業へ切替  
 H19:デザインマネージャー養成(前期・後期)を、経営者・実務者の各コースへ再編  
 H20:経営者コースの受講者負担率の引き上げ(1/3→2/3)  
 H21:オープンセミナーの開催に併せ、商品開発パネル展及びデザインセンター職員による相談事業を開催  
 H22:経営者コースを廃止し、特別実践講座として著名デザイナーによる展示会および講演会を設けた。  
 H25:講座名を変更  
 H26:デザインマネジメントセミナーをデザインセッションに統合。

**[事業の評価]**

所属の方針	<b>[活動指標、成果指標に対する評価]</b> 無料講座については、産地や業界が直面する問題に沿ったテーマ設定をしており、テーマの内容やレベルによって受講者数や満足度にばらつきが生じるが、毎年概ね高い評価を得られている。 有料講座を企業デザイナーのステップアップ研修として利用する企業ができており、受講成果を企業にフィードバックすることで、満足度向上につながっている。  <b>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]</b> デザインセッションにおいて県内産地が直面している問題の解決手法を示す中で、企業経営者層のブランディング戦略に対する理解が不可欠であるため、デザインマネジメントセミナーをデザインセッションに統合し、企業ぐるみの取り組みにつなげる。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 千円
-------	--	-------------	---	---	--

平成26年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )							
事業名		所 属	産業労働	部	地域産業・技術振興	課	産学官連携推進	G	
機械工業産地振興対策事業		含まれる事業数	1	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S56 年度 経過年数 34 年	事業終了 予定年度 一 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]		事業区分					
[事業目的] 本県の基幹産業である機械工業の総合的な発展、振興を図る。									
[事業内容] 機械工業を対象とした、見本市出展等による販路開拓、熟練技術者の派遣交流に対する補助 (1) 補助対象者 福井県機械工業組合 (2) 補助対象事業 ・機械産業の新たな取引先を開拓するための県外で開催される見本市への出展費やマッチング活動 ・熟練技術者の工業高校等への派遣や機械製造の現場見学による研修事業									
[予算額および指標の推移等]									
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	結果分類	
当初予算額の推移		5,700	4,500	4,000	3,500	2,000	△ 21.9%	目標値、指標の積算根拠等	
2月現計予算額の推移		3,284	4,500	4,000	4,000	2,000	△ 6.0%		
決算額の推移		3,273	3,053	3,216	1,129		△ 22.1%		
事業効果 の推移	活動	組合員数	84	84	84	83	86	0.6%	II
	指標	見本市出展団体数	4	5	7	4	4	5.5%	I
	成果	研修事業参加者数	550	350	500	589	369	△ 3.3%	III
	指標	見本市成約件数	35	36	37	27	38	4.8%	II
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度[ ] = [ ]							
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況			特記事項		
予 算 額 (単位:千円)		2,000		・平成17年度「熟練技術者派遣交流事業」を新設 ・平成18年度「機械工業技術者養成事業」を廃止 ・平成19年度「地域企業間交流支援事業」を廃止し、「福井高専連携交流支援事業」を新設、「広域取引支援事業」ほか2事業を見直し ・平成21年度「機械見本市出展支援事業」「熟練技術者派遣交流事業」を拡充 ・平成26年度「福井高専連携交流支援事業」を廃止					
財源内訳		国 庫							
		その他特定財源							
		一 般 財 源		2,000					
[事業の評価]									
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 研修事業は、学校の教員が主な参加者のため、例年夏休み期間中に集中して行っている。今年度は別イベントが夏休み期間中に行われたため、参加数が前年に比べ落ち込んだものの、依然としてニーズは高いため、開催時期を見直すなど改善を図る。見本市の成約件数も一昨年レベルに向上するなど一定の成果が出ており、引き続き支援を行っていく。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本県基幹産業である機械工業は中小企業が大多数を占めていることから、本事業による支援を引き続き行うことにより、機械工業の基盤強化と活性化を図る。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
						見直し額	千 円		

平成26年度事務事業カルテ

事業名		東京国際眼鏡展出展事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部	地域産業・技術振興	課	産学官連携推進	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H9 年度 経過年数 18 年	事業終了予定年度	— 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
日本最大の眼鏡展示会である東京国際眼鏡展（IOFT）への県眼鏡協会の出展を支援し、県眼鏡製品のPRおよび新たな販路開拓を推進する。

[事業内容]  
例年10月に東京ビッグサイトで開催されるメガネの国際総合展（IOFT）における、県眼鏡協会が募った企業の新商品等の共同出展に対する補助  
主催：福井県眼鏡協会、リードエグジビションジャパン(株)

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	0.0%		
2月現計予算額の推移	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	0.0%		
決算額の推移	4,000	4,000	4,000	4,000		0.0%		
事業効果の推移								
活動指標	県出展団体数	55	54	53	48	48	△ 3.3%	Ⅲ
成果指標	展示会来場者数	16,142	16,292	14,389	13,801	13,934	△ 3.5%	Ⅲ
成果指標	県出展企業商談金額	1,411	1,240	904	942	871	△ 10.6%	Ⅳ

計画の達成状況 [目標名] ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	4,000		
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	4,000		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内からの出展企業数は昨年と同数、来場者数は微増となった。また、商談金額については消費税増税の影響から減少となった。国内最大の展示会として魅力を向上させる必要がある。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内眼鏡企業にとって最も重要な販路開拓の機会であり、デザインコンペ受賞作品の展示や福井ゾーンの設置など来場者に「産地福井」を積極的にアピールするとともに、主催者に対し展示会の更なる魅力向上を促す。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

										会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		
				所 属		産業労働 部		地域産業・技術振興 課		産学官連携推進 G		
事業名	海外眼鏡販路獲得フォローアップ事業	含まれる事業数	1		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26年度 経過年数 1年	事業終了 予定年度 一年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] 福井県眼鏡協会の世界規模の海外眼鏡展示会への出展や個別企業による積極的なセールスを支援し、福井県産眼鏡の販路拡大を図る。												
[事業内容] 欧州や中国での国際眼鏡展示会における、県眼鏡協会が募った企業の新商品等の共同出展および出展企業が海外営業のノウハウを身につけ、継続的な商談・成約に結びつけるために実施する海外営業サポートを支援する。 <眼鏡国際見本市（補助対象）> ・SILMO（フランス・パリ）世界最大級の展示会 ・香港眼鏡展 中国最大級の展示会 ・MIDO（イタリア・ミラノ）世界最大級の展示会 ・CIOF（中国・北京）中国最大級の展示会 ・SIOF（中国・上海）中国最大級の展示会 等												
(単位：千円)												
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移						4,908						
2月現計予算額の推移						4,908						
決算額の推移												
事業効果 の推移	活動指標	県出展団体数				21						
	成果指標	展示会来場者数				47,301						
	成果指標	成約件数				162						
計画の達成状況 [目標名] ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]												
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予算額 (単位：千円)		4,908										
財源内訳	国庫											
	その他特定財源											
	一般財源		4,908									
[事業の評価]												
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 今年度、SILMO（フランス・パリ）と香港眼鏡展への共同出展を支援した。特に香港眼鏡展では、展示会前・中・後の営業サポートを支援し、県内眼鏡企業の販路拡大を図った。					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き、海外展示会への共同出展や営業サポートへの支援を行い県産眼鏡の海外販路開拓を推進する。											

平成26年度事務事業カルテ

事業名		越前ものづくりの里プロジェクト		含まれる事業数		3		所属		産業労働部		地域産業・技術振興課		製造業振興G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [観光とブランドを産業の柱に]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H26年度 経過年数 1年		事業終了予定年度 年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			

**[事業目的]**  
 本県の伝統工芸（越前漆器、越前和紙、越前打刃物、越前焼、越前筆筥）の各産地が丹南地域に集積している特色を活かし、産地が連携して職人の育成や産地の魅力向上に取り組むことにより、伝統的工芸品の知名度向上と需要拡大を図る。

**[事業内容]**  
 (1) 伝統工芸職人塾の開設  
 ・工芸分野に携わりたいと考える若者等が、高い技能に加え、魅力ある商品づくりのためのデザインや経営的な視点を学ぶことができる「職人塾」を開設  
 ・本格的に産地での就労を志す研修生に対し、生活費を支援（研修手当支給、家賃補助）  
 (2) 伝統工芸産地連携事業  
 ・産地連携による地域ブランド力を向上するため、「見せる」「売る」「広げる」の3つの戦略で展開  
 (3) 実施主体 「越前ものづくりの里プロジェクト協議会」  
 ・プロジェクトを効果的に企画・実施していくため、コーディネートできる外部専門家を配置

**[予算額および指標の推移等]** (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					21,293			
2月現計予算額の推移					18,735			
決算額の推移								
事業効果指標の推移								
活動指標	伝統工芸職人塾 座学開催				24	10/2開塾 週1回		
成果指標	伝統工芸職人塾 長期塾生人数				9	長期9名		
指標	旅館への伝統工芸品導入				13	あわら温泉 13旅館に伝統工芸品を導入		
計画の達成状況	[目標名]				年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]			

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	18,735		
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	18,735		

**[事業の評価]**

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県・市町・産地等が一体となり長期職人塾生を確保することにより、後継者育成に乗り出すことが出来た。また、旅館の伝統工芸品の導入を支援すること等により、伝統的工芸品の知名度向上、需要拡大に寄与した。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き、本県の伝統的工芸産業の後継者確保や伝統工芸品の需要拡大、産地の活性化を図るため、事業を継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	



平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		産業労働 部		地域産業・技術振興 課		製造業振興 G		
事業名	伝統的工芸品発信力強化事業	含まれる事業数	6	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	地域産業・技術振興	H24 年度	事業終了 予定年度	年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
福井新々元気宣言に おける位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業 ] ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		事業開始 年				経過年数
	<input type="checkbox"/> 無 政 策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業 ] ]			<input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	事業開始 年	3 年				<input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
												<input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 本県の伝統的工芸品産地の活性化を図るため、販路開拓や新商品の開発、イベントを活用した食との連携により、本県伝統的工芸品の魅力を県内外へ協力に発信する。特に越前焼については、生産額の減少も大きく、日本六古窯の中でも生産規模が特に小さいことから、産地のより一層の活性化に向け、技術向上と新たな商品の開発を支援する。

[事業内容]  
 (1) 越前焼の技能者育成と新商品の開発  
 ①越前焼技能者の技術向上支援  
 ②若手生産者による越前焼の新しい日用品開発支援  
 (2) 伝統的工芸品産業の販路拡大と情報発信  
 ①首都圏大手百貨店を活用した新市場開拓支援  
 ②大手文具店と連携した市場開拓支援  
 ③食との連携等による伝統的工芸品の情報発信、販売促進  
 ④東京インターナショナルギフトショー出展

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移			11,471	10,558	16,740	25.3%			
2月現計予算額の推移			11,471	10,558	16,740	25.3%			
決算額の推移			9,274	8,305		△ 10.4%			
事業効果 の推移	活動	越前焼若手技能者の支援者数		4	8	11	68.8%	26年度 12人	I
	指標	ギフトショー出展者数				10	70.0%		I
	成果	県外大手文具店等と県内企業との商談件数		21	2	0	△ 95.2%	26年度 3件	IV
	指標	(ギフトショー) 商談件数				123	290	135.8%	
計画の達成状況 [目標名]					年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]				

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	16,740		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	650	
	一 般 財 源	16,090	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 越前焼若手技能者の支援者数は、12名の目標に対して11名の実績となった。これまでに2名が日展に入選するなどの成果も得られた。 ギフトショー出展については、商談件数は290件あり、うち20件が成約につながった。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 若手作家の商品開発力も向上してきたことから、今後は販路開拓を重点的に支援する。そのため商品開発事業は廃止し、見本市への出展を含めた新市場開拓支援を継続する。また、越前焼については、県内の窯元に見合った小売店とのマッチングを図るなどの見直しを図っていく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 5,774	千 円

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

事業名		越前焼技能者養成支援事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部	地域産業・技術振興	課	製造業振興	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H13 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]  
越前焼は、産地規模が零細で後継者不足という問題点を抱えており、産地間競争の激化に対応するためには、より高度な技術を短期間に習得することが必要不可欠となっている。このため、地元町が主体となって取り組む研修強化事業を補助することより、越前焼の伝統的技法の継承と後継者の育成を図る。

[事業内容]  
工業技術センターの陶磁器技能者養成研修生およびその修了生等に対して、越前焼の伝統技法を、地元窯元が技術指導するとともに、デザイナーや他産地から講師を招くなど、より優れた製陶技術者を育成するための講義、実習を行う。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	0.0%			
2月現計予算額の推移	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	0.0%			
決算額の推移	1,370	1,500	1,481	1,500		3.2%			
事業効果 の推移	活動指標 講座開催数	222	225	238	222	123	△ 11.0%		IV
	成果指標 参加者数	43	46	47	42	41	△ 1.0%		III

計画の達成状況 [目標名] 整備水準 [ 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	1,500		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,500	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 陶磁器技能者養成事業から伝統工芸職人塾（H26年10月開塾）への移行に伴い、講座開催数は減少したが、昨年度並みの参加者数を確保した。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 日本伝統工芸展等の権威ある公募展への入選などを通して、産地のイメージアップや技術者の更なる技能向上を図るためカリキュラムの見直しを行う。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 500	千 円

平成26年度事務事業カルテ

事業名		伝統的工芸品月間事業負担金	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部	地域産業・技術振興	課	製造業振興	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S59 年度 経過年数 31 年	事業終了予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 毎年11月を伝統的工芸品月間と定め、全国各地において伝統的工芸品に関する普及啓発事業を実施し、国民の関心を深め現代生活への普及を図る。

[事業内容]  
 伝統的工芸品全国大会、シンポジウム、伝統工芸ふれあい広場、全国伝統工芸士展 等  
 平成26年11月20日～24日：佐賀県で開催（H23は福島県、H24は石川県、H25は和歌山県）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		1,016	260	260	230	230	△ 21.5%				
2月現計予算額の推移		1,016	260	260	230	230	△ 21.5%				
決算額の推移		1,016	260	260	230	230	△ 28.6%				
事業効果 の推移	活動 指標	全国大会開催日数(日)	4	4	7	4	5	14.3%		I	
	成果 指標	全国大会入場者数(人数)	89,594	50,000	63,000	66,700	32,275	△ 16.0%		IV	
計画の達成状況		[目標名]		整備水準[ ] / 整備目標			年度[ ] = [ ]				

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項	
予 算 額 (単位：千円)	230	・H21:地区大会を廃止(予算額1,880千円→1,016千円) ・H23:負担金1,016千円(均等割260千円+産地数割126千円×6産地)のうち、県の負担は均等割のみとした。 ・H24:均等割が260千円から230千円となった。		
財源内訳	国 庫			
	一般財源		230	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 入場者数については、主催者側の発表では昨年度から半減しているが、共催イベントの入場者数を加味していないことが要因と思われる。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き事業を継続し、伝統的工芸品に対する国民の関心を深め、普及を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	
事業名		含まれる事業数		所 属	産業労働	地域産業・技術振興	課
全国伝統的工芸品展負担金		1		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	S47年度 経過年数 43年
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

**[事業目的]**  
 伝統的工芸品に対する理解と認識を深めるとともに、日常生活に取り入れ、より豊かな暮らしを目指すことを目的に、(一財)伝統的工芸品産業振興協会が平成7年から首都圏の百貨店において、展示会(WAZA展)を開催している。陶磁器、漆器、仏壇、織物、和紙などさまざまな伝統工芸品が展覧されるほか、製作実演を行い伝統の技を披露する展示会に参加し、本県伝統的工芸品6産地のPRおよび需要拡大を図る。

**[事業内容]**  
 展示会の出展に対しての支援  
 ・時期 平成27年2月19日～24日  
 ・場所 東武百貨店池袋

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	3,010	790	790	790	790	△ 18.4%		
2月現計予算額の推移	3,010	790	790	790	790	△ 18.4%		
決算額の推移	3,010	790	790	790	790	△ 24.6%		
事業効果 の推移	活動指標 開催日数(日)	6	6	6	6	0.0%		II
	成果指標 入場者数(人)	103,514	110,068	109,656	96,244	127,461	6.5%	I
	指標 販売実績(千円)	1,381	1,666	1,438	183	285	△ 6.1%	IV

計画の達成状況 [目標名] 整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	790	会場 H14まで 東京プリズムホール H15から 東武百貨店池袋店、全国伝統的工芸品センター H17から 東武百貨店池袋店へ会場集約 H23: 負担金3,010千円(均等割790千円+産地数割370千円×6産地)のうち、 県の負担は均等割のみとした。	H24までは6小間の割り当てがあったが、H25より1小間のみの割り当てとなった。調整の結果、若狭塗のみの出展となった。
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	790		

**[事業の評価]**

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 展示会開催中は天候にも恵まれ、来場者数・売上げ(若狭塗のみ)ともに昨年を上回った。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本県の伝統的工芸品産業の振興を図るためには、全国的な需要拡大につながるような啓発事業が不可欠であり、引き続き実施していく。ただし、県の負担は出展にかかる最低限の費用とする。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千 円	

平成 26 年度 事務 事業 カ ル テ

				所 属		産業労働 部		地域産業・技術振興 課		製造業振興 G	
事業名				事業区分	産業労働		地域産業・技術振興		製造業振興		会計区分
和紙の恐竜クラフト開発支援事業					<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	H25 年度		H27 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
含まれる事業数					<input type="checkbox"/> 県単	事業開始年度		事業終了予定年度		事務区分	
福井新々元気宣言における位置付け					<input type="checkbox"/> その他	2 年				<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
■ 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]					<input checked="" type="checkbox"/> その他		経過年数				

[事業目的]  
 本県のブランド「恐竜」を活かした産業の振興に向け、越前和紙を用いた恐竜ペーパークラフトを全国に広く発信することにより、越前和紙の知名度向上・販売促進を図る。

[事業内容]  
 (1) 「和紙の恐竜ペーパークラフト」の提案・試作  
 大阪芸術大学・京都市立芸術大学・金沢美術工芸大学・福井工業大学から各 5 名の参加  
 (2) ペパクラ・コンテストの開催  
 県立恐竜博物館での作品展と審査会の開催

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				0	783			
2月現計予算額の推移				783	783	0.0%		
決算額の推移				708				
事業効果の推移								
活動指標	提案作品数			19	12	△ 36.8%	26年度20作品(5作品×4大学)	IV
成果指標	開発商品数(種)			0	0	0.0%		II
指標	販売実績(千円)			0	0	0.0%		II
計画の達成状況	[目標名]				整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]			

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	783		
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	783		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 大学での説明会も実施し、参加大学も3大学から4大学に増やしたが、提案は12作品にとどまった。しかし、提案作品はレベルも高く、審査員からも良い評価を受けた。商品化について産地への働きかけを継続的に行ってきたが、現段階では商品化に至っていない。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 27年度も引き続き4大学から作品を募集する。産地に対しては、引き続き商品化の働きかけを図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		産業労働 部		地域産業・技術振興 課		製造業振興 G		
				事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開 始 年 度	H26 年度	事業終了 予定年度	一 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
					<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金		経過年数			<input type="checkbox"/> 特別会計 ( )	<input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業名				含まれる事業数		その他		1 年				
世界の越前和紙発信事業				1								
福井新々元気宣言における位置付け				<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ 元気な産業 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [ 技術と戦略で勝ち抜く福井の産業 ]								
[事業目的]												
17世紀初期からヨーロッパの絵画に用いられるなど、越前和紙が世界的に流通していた歴史を検証するとともに、国内有数の産地として現在も生き続ける越前和紙の魅力を、丹南に集積する他の伝統的工芸品と併せて世界に発信する。												
[事業内容]												
(1) 研究会の設立 有識者をアドバイザーとする福井県和紙工業協同組合・県・市による研究会 (2) 研究会の開催 ①学識経験者を講師とした講習会を開催し、和紙に関する知見を集積する。 ②世界の美術史に名を残す17世紀オランダの巨匠レンブラントが越前和紙を使用した可能性について調査研究する。 ③オランダでの越前和紙等の展示会を開催する。												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移						4,225						
2月現計予算額の推移						1,902						
決算額の推移												
事業効果 の推移	活動 指標	講習会の開催数				1						
	成果 指標	オランダでの展示会の実施				H27.6実施予定						
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]						
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項						
予 算 額 (単位：千円)		1,902										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		1,902									
[事業の評価]												
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]						評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	研究会を設立し、アムステルダム国立美術館での調査を実施したところ、調査対象13点中2点に越前和紙と同一規格の痕跡を確認した。調査速報も報道で取り上げられており、越前和紙のブランドイメージ向上につながった。オランダでの展示会は連携先であるレンブラントハウス美術館の日程が合わず、27年度での実施となった。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 調査内容を学会や論文等で発表していくとともに、レンブラントハウス美術館等でも展示会を開催し、越前和紙をPRしていく。							<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
								見 直 し 額		千 円		

平成26年度事務事業カルテ

事業名		伝統的工芸品の担い手づくり支援事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部	地域産業・技術振興	課	製造業振興	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 H28 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]  
 新商品開発、販路拡大への積極的な取り組みへの支援はもとより、この産業を後世に伝承していくため、中長期的な「人づくり」の観点から、各年代層に向けて実際に伝統工芸士と触れ合う体験機会を設ける。

[事業内容]  
 幅広く産地の優れた伝統工芸品や職人の技に接する機会を創出し、将来の職人を目指す人材を発掘していくため、次の事業を実施する。  
 【実施主体：6産地組合（越前漆器、越前和紙、越前打刃物、越前焼、若狭塗、若狭めのう細工）】  
 ・小・中学生ふれあい体験事業：産地組合が小・中学生を対象に行う学校や産地体験施設で、伝統工芸士の話を聞いたり、紙すきや箸研ぎなどの体験学習に補助

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類
当初予算額の推移			4,239	4,239	4,239	3,000	△ 9.7%				
2月現計予算額の推移			4,239	4,239	4,239	3,000	△ 9.7%				
決算額の推移			2,475	3,165	3,039		11.9%				
事業効果 の推移	活動指標	インターンシップ参加者数(人)	5	5	7		20.0%	∠23 6人 ∠24 6人 ∠25 6人			I
	指標	ふれあい体験会開催数	26	53	48	36	23.1%				I
	成果	伝統的工芸品産地の新規雇用人数	1	1	4		150.0%	∠23 3人 ∠24 6人 ∠25 9人			I
	指標	ふれあい体験参加者数(人)	1,247	1,717	1,552	1,179	1.3%				I
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度[ ] = [ ]									

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位:千円)	3,000		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	3,000	

[事業の評価]					
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 体験会の実施数、参加者数ともに減少したが、将来職人を狙いたいという気持ちを育むため、実際に伝統工芸士と触れ合う体験機会を設けることは効果的である。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 後継者の確保を図ることは伝統的工芸品産地の活性化を図る上で必要不可欠である。小中学生産地体験は引き続き実施するとともに、高校生に対する出前授業や伝統工芸の制作指導なども行っていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他	
		見直し額	千 円		

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
事業名		地域特産工業振興対策事業	含まれる事業数	1	所属	産業労働部	地域産業・技術振興課	製造業振興	G
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S57年度 経過年数 33年	事業終了予定年度 一年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 地場産業は本県経済の中で大きな位置を占めており、雇用や生産面において重要な役割を担っているものの、消費者の価値観の多様化が進む中、イメージアップ戦略の欠如などから需要を喚起できず、国内外産地との価格・非価格両面の競争において、厳しい状況に置かれている。  
 そこで、業界団体等を通じて、新商品開発、マーケティング、イメージアップ戦略等を支援し、産地の基盤強化を図る。

[事業内容]  
 業界団体等の新商品開発能力育成事業、需要開拓事業、人材育成事業に係る経費に対する補助

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	19,500	19,500	17,600	15,000	13,500	△ 8.6%			
2月現計予算額の推移	17,950	17,500	14,100	15,000	13,500	△ 6.4%			
決算額の推移	17,316	16,471	14,065	14,844		△ 4.6%			
事業効果の推移	活動指標	イベント開催数	25	27	24	26	1.7%		II
	成果指標	商談件数	80	82	120	70	2.4%		II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	13,500		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	13,500	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 産地の業界団体等が各事業を実施することにより、効率的な新商品開発、全国へのPRや地域に定着したイベントによる需要開拓等が行われ、産地の基盤強化が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 産地の新商品開発・需要開拓・人材育成事業は、今後の地場産業の生き残りに関わる事業であるとともに、中小企業単独では取り組みが困難な事業であり、引き続き事業を継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	



平成 26 年度 事務 事業 カ ル テ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
事業名		産地ブランド向上支援事業	含まれる事業数	1	所属	産業労働部	地域産業・技術振興課	製造業振興	G	
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H25 年度 経過年数 2 年	事業終了予定年度 H27 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

**[事業目的]**  
 越前打刃物等の伝統産業や眼鏡・繊維等の地場産業が持つ高い技術力を活かした製品を、良いものを理解するヨーロッパ等の市場に売り込み、そこで認められることでブランド力をつけ、その効果を活かし国内市場にも売り込むなど、産地の企業グループによる、ブランド力を創出するための新たな取り組みを集中的に支援し、販路拡大につなげる。

**[事業内容]**  
 ブランドを付与するために産地の企業グループが行う以下の事業 (事業期間：最長 3 年)  
 ①産地のブランドコンセプト等の策定  
 ②産地のブランド化に資する商品の開発 (異業種連携含む)  
 ③販路開拓の推進

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				8,000	8,000	0%		
2月現計予算額の推移				8,000	4,000	△ 50.0%		
決算額の推移				7,872				
事業効果指標の推移								
活動指標	採択件数			1	1	0%	2件	I
成果指標	商談件数			63	57	△ 9.5%		IV

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	4,000		
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	4,000		

**[事業の評価]**

所属の方針	<b>[活動指標、成果指標に対する評価]</b> 本事業で支援を行っている越前ブランドプロダクツコンソーシアムによるドイツ・アンビエンテ展への出展では、来場者から好評を得ているほか、世界的なデザイン賞である i F デザイン賞を受賞 (H26) するなど、ヨーロッパでの越前打刃物のブランド力向上につながっている。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 $\Delta$ 4,000   千 円
	<b>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]</b> 本県の地場産業の活性化を図るため、引き続き、ブランド力を創出する取り組みを支援する。27年度は、採択枠を1件に見直し、募集を行う。		

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		
事業名		和膳による学校給食推進事業		含まれる事業数		1		所属		産業労働 部 地域産業・技術振興 課 製造業振興 G		
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H26 年度 経過年数 1 年 事業終了予定年度 H28 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]												
和食文化を守り育てる取り組みの一環として、漆器や塗箸など伝統的工芸品等の学校給食での使用を進めることとし、県内小中学校における導入経費を支援する。												
[事業内容]												
市町が学校給食用食器等に伝統的工芸品等の導入を希望する場合、通常販売価格の2割を県で補助 ※産地も2割を負担、産地を抱える市町（鯖江市）も1割負担 ※塗箸については、県内全市町の新小学校1年生に配布												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移						14,091						
2月現計予算額の推移						14,091						
決算額の推移												
事業効果 の推移	活動指標	県内の小学校1年生全員に塗箸を配布				7,273		公立学校209校 7,271名、私立学校 1校 2名				
	成果指標	和膳給食を実施する市町				1		鯖江市				
	指標											
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]						
区分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況		特記事項						
予算額 (単位：千円)		14,091										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源		3,356									
	一般財源		10,735									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内の小学校1年生全員に塗箸を配布。給食や家庭で使うことで、伝統工芸と和食への理解を深めてもらっている。						評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本県の誇る伝統工芸や和食文化に触れてもらうため、引き続き塗箸配布、学校給食食器への補助を行う。							<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他				
						見直し額	千 円					

平成26年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )								
事業名		所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	製造業振興 G					
越前古窯拠点整備事業		業 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	H25 年度 事業終了 予定年度 H28 年度					
含まれる事業数		1		事業開始年度	2 年					
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [観光とブランドを産業の柱に]		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
[事業目的] 越前陶芸村に多くの人が集まる魅力ある拠点施設を整備し、越前焼の振興と陶芸村全体の活性化を図る。										
[事業内容] 古民家を活用した拠点施設の整備（今年度は、移築・活用する旧水野家住宅の解体・調査による実施設計、庭園の実施設計および施設整備予定地の用地整備を実施）										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移					27,189	55,640	104.6%			
2月現計予算額の推移					28,134	62,840	123.4%			
決算額の推移					24,864					
事業効果 の推移	活動 指標									
	成果 指標									
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]				
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況		特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		62,840								
財源内訳	国 庫		39,712							
	その他特定財源									
	一 般 財 源		23,128							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 追加機能について検討し、次年度から順次、建築工事に着手する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
							見直し額		千 円	

平成26年度事務事業カルテ

事業名		越前瓦産地再生支援事業	含まれる事業数	2	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業 ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 H28 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 住宅の新築リフォーム時の「越前瓦」に係る経費を助成することで需要拡大を図るとともに、課題である軽量化の研究開発と瓦の新たな用途開発を行うことで、伝統文化の一つとして地域ブランドとなっている「越前瓦」産地の再生支援を行う。

[事業内容]  
 (1) 「越前瓦」の需要拡大支援  
 県産材活用課が実施している「県産材を活用したふくい住まい支援事業」の対象者が、屋根材に越前瓦を使用する場合に、1,000円/㎡を上乗せして助成  
 (2) 越前瓦の軽量化・新製品の研究開発、新たな用途開発

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					9,477			
2月現計予算額の推移					9,477			
決算額の推移								
事業効果 の推移	活動 指標							
成果 指標	補助件数					年間75件		

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	9,477		
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	9,477		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 初年度ということで補助制度を十分に周知できないうちに、新築物件への補助が10月末で受付を終了したこともあり、補助件数が目標の8割程度にとどまった。 ※県産材の助成額が上限に達したため	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 目標件数を達成できるよう、瓦組合や住宅関連の団体や県内市町などと連携しながら、あらゆる機会を通じて補助制度の周知を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千 円	

平成 26 年度 事務 事業 カ ル テ

				<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	
事業名 新成長産業創出事業		含まれる事業数 3	所 属 産業労働 部 地域産業・技術振興	課 産学官連携推進	G
福井新々元気宣言における 位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]	事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23 年度 経過年数 4 年 事業終了予定年度

[事業目的]  
 活力ある高齢化社会・低炭素社会の構築に向け、これらの社会に不可欠な新たな価値を提案し需要を創造するニューパラダイム製品の開発と事業化を促進し、新事業・新産業を創出する。

[事業内容]  
 (1) 炭素繊維複合材量産化事業  
 炭素繊維複合材の量産・大型成型技術の確立に向けて、工業技術センターによる研究開発を加速させる。また産学官より構成される研究会を開催することや、技術営業を強化することにより、事業化を進める。  
 (2) 太陽光発電織物実用化事業  
 世界で初めて開発に成功した球状太陽電池を織り込んだ布の製造技術について、太陽光発電テントやカーテンなどの用途開発に向け、工業技術センターでの研究や産学官により構成される研究会を通じて事業化につなげる  
 (3) 新成長産業創出事業補助金  
 企業が共同で行う炭素繊維複合材の量産化および太陽光発電織物の実用化に向けた技術開発を支援する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		37,000	163,063	286,708	135,773	121.3%			
2月現計予算額の推移		39,390	153,155	275,774	121,564	104.3%			
決算額の推移		38,209	145,208	274,930		184.7%			
事業効果の推移	活動指標	補助金採択件数	-	2	4	4	50.0%	炭素繊維2件、太陽電池織物2件	I
	成果指標	研究会開催数	6	6	8	5	△ 1.4%	目標 5回	III
	成果指標	開発を進めるニューパラダイム製品			5	8	60.0%	目標 6製品	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	121,564	H24:新成長産業創出事業補助金を創設	H24年11月 世界初の球状太陽電池を布に織り込んだ太陽光発電織物の開発に成功
財源内訳		24年度採択:2件 25年度採択:4件 26年度採択:4件	H25年12月 ホクシンが開織装置を製品化 H26年1月 SHINDOがLEDテープを用いたスキーウェアを開発
国 庫	119,911		
その他特定財源			
一 般 財 源	1,653		

[事業の評価]

所属の方針 [活動指標、成果指標に対する評価] 3年間で補助事業10件を採択、また次世代自動車研究会を計12回、e-テキスタイル製品開発研究会を13回開催した結果、ニューパラダイム製品8件の開発につなげることが出来た。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 26年度で事業完了。27年度以降は、研究事業の追跡調査、補助事業の事業化状況調査を行う。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他 見直し額 △ 135,773 千 円
---	--

平成26年度事務事業カルテ

事業名		福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクト推進事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部	地域産業・技術振興	課	産学官連携推進	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H21 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度	H26 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 エネルギー拠点化計画の一環として、次世代エネルギー産業を育成する福井クールアース・次世代エネルギー産業化プロジェクトで進めている研究内容とともに、新たな技術課題での事業化を推進するため、県外大手企業や大学等の技術シーズと県内企業等のニーズを効果的に結びつけ、新規の研究テーマの創出を促進する。

[事業内容]  
 1 技術ニーズ・シーズマッチング会の開催  
 ・県外大手企業や大学等によるニーズ（シーズ）発表  
 ・サロンミーティングおよび個別相談  
 ・コーディネータによる技術ニーズ（シーズ）とのマッチング  
 2 先進技術調査の実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	5,828	2,123	1,370	1,391	999	△ 31.4%			
2月現計予算額の推移	5,828	1,639	1,370	922	999	△ 28.2%			
決算額の推移	3,008	1,093	1,038	357		△ 44.8%			
事業効果 の推移	活動 指標	ニーズ・シーズマッチング会の開催回数	-	-	3	1	2	16.7%	I
	指標	セミナーの開催回数	3	2					
	成果 指標	新規研究テーマの創出件数	-	-	0	2	0	0.0%	II
	指標	事業化件数	0	1	0	0	0	0.0%	II

計画の達成状況 [目標名] ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	999		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	999	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] これまで県内企業の参入が見込めるテーマに絞り「技術セミナー」を開催し、本プロジェクトの意義や取組み事例を紹介し、参加企業の増加に努めてきた。24年度からは、ニーズのある技術テーマについてマッチング会を開催し、新規研究テーマの創出につながるよう取り組んだ。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 26年度までの事業として実施してきたものであり今年度で事業完了。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 999 千 円	

平成26年度事務事業カルテ

事業名		「実は福井」の技 普及事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部	地域産業・技術振興	課	産学官連携推進	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業内容	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業 <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業       ]				事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H21 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]  
 地元企業に対する興味や親しみを持つとともに将来にわたって本県ものづくり産業に対する理解を深めてもらうため、県内の高校生等に県内企業の実力・魅力について学習し理解を深める機会を提供する。

[事業内容]  
 冊子「『実は福井』の技」の配布  
 ・県内の職業系高校および普通科高校理系クラスに在籍する高校2年生全員に対して「『実は福井』の技」〈保護者・学生向け〉を配布する。  
 冊数5, 800部  
 ・県外学生のUターン就職を推進する各種事業において、県内企業の実力を知ってもらうための資料として活用する。  
 冊数3, 000部

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	3,066	1,619	1,180	1,617	1,487	△ 11.3%			
2月現計予算額の推移	3,066	1,619	1,180	1,617	1,487	△ 11.3%			
決算額の推移	1,898	1,271	1,180	1,617		△ 1.1%			
事業効果 の推移	活動指標 「実は福井」の技 高校生への配布部数	5,800	5,875	5,770	6,000	5,600	△ 0.8%		Ⅲ
	指標 " キッズバージョン配布部数	9,128							
	成果指標 進路指導等での「実は福井」の技 活用回数	58	71	78	74		9.0%		I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	1,487		
財源内訳		H18:初版作成 H20:改訂版作成 H23:「実は福井」の技を改訂するとともに、「実は福井」の技(保護者・学生向け)を作成(キッズバージョンは廃止) H26:改定版作成	
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	1,487		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内の理系・職業系高校2年生等に配布し、進路指導や社会科等の授業で活用してもらうことで、県内の製造業の実力・魅力について理解を深めてもらうことに繋がっている。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内の理系・職業系高校2年生や合同企業説明会等に参加した保護者・大学生等に県内企業の実力・魅力について知ってもらうため、引き続き「『実は福井』の技」を配布し、本県ものづくり産業への理解を深めてもらう。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
事業名 技術交流促進事業補助金		含まれる事業数 1	所属 産業労働部 地域産業・技術振興課 産学官連携推進	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H16年度 経過年数 11年 事業終了予定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
事業位置付け 福井新々元気宣言における <input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]		事業区分					

[事業目的]  
 本県のものづくり技術や付加価値の高い新商品開発力を県内外の企業に示し、新たな販路を開拓するため、北陸最大規模の展示商談会である「北陸技術交流テクノフェア」の開催を支援する。

[事業内容]  
 北陸技術交流テクノフェア（主催：技術交流テクノフェア実行委員会）の開催への補助  
 ・開催時期 平成26年10月16、17日（2日間：プレイベントを除く）  
 ・開催場所 福井県産業会館・福井県生活学習館・福井県中小企業産業大学校  
 ・事業内容 展示会、新製品・新技術プレゼンテーション、個別商談、高校生技術体験、記念講演会 その他  
 ・事業主体 技術交流テクノフェア実行委員会

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	10,000	10,000	9,000	9,000	9,000	△ 2.5%		
2月現計予算額の推移	10,000	10,000	9,000	9,000	9,000	△ 2.5%		
決算額の推移	10,000	10,000	9,000	9,000		△ 3.3%		
事業効果 活動指標 の推移								
出展者数	163	146	162	148	160	△ 0.0%		III
成果指標 の推移								
来場者数	17,621	17,411	17,008	20,233	18,950	2.3%		II
相談・商談件数	6,817	5,067	5,688	7,693	8,175	7.0%		I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	9,000	H16～ 新エネルギー・環境ビジネスショー開催事業補助金(特別企画展) H17～ 事業統合 H24～ 補助限度額 10,000千円⇒9,000千円	
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	9,000		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 開催日を3日間から2日間に短縮したため来場者数は減少したものの、相談・商談件数は増加したため、補助事業として効果は十分と思われる。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後とも、次世代技術などニーズに合ったテーマで出展企業を募集することにより、県の施策との一体性を高めるとともに、来場者および相談・商談件数の増加に努め、より事業効果を高めていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	



平成26年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	
事業名 公設試験研究機関科学技術情報ネットワーク運営事業		含まれる事業数 1	所 属 産業労働部	地域産業・技術振興課	産学官連携推進 G
事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他			課 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H15年度 経過年数 12年
福井新々元気宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業終了予定年度 一年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 公設試験研究機関相互の情報通信ネットワークである「公設試験研究機関科学技術情報ネットワーク」を活用した、効率的でレベルの高い試験や共同研究、情報の発信や共有等を行っていくため、公設試験研究機関情報ネットワークの運用および保守管理を行う。

[事業内容]  
 (1) 公設試験研究機関情報ネットワークの運用  
 専用回線による各公設試験研究機関および学術情報ネットワーク（インターネット）への接続  
 (2) 公設試験研究機関情報ネットワークの保守・管理  
 ネットワークサーバ、端末機、各公設試験研究機関内LAN（有線・無線）、その他（プリンタ・他端末への接続）等

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	43,815	42,793	42,056	33,834	35,516	△ 4.7%			
2月現計予算額の推移	42,473	42,391	40,150	33,628	34,442	△ 4.8%			
決算額の推移	42,453	42,389	40,189	33,626		△ 7.2%			
事業効果の推移	活動指標	ネットワーク接続端末数	170	170	169	169	△ 0.1%		III
	指標	機器トラブル対応件数	80	65	86	28	△ 18.0%		IV
	成果	サーバアクセス数	2,247,829	2,561,499	2,672,334	3,073,116	11.1%		I
	指標	データベース研究情報登録件数	1,491	1,561	1,640	1,680	4.1%		II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	34,442		
財源内訳	国 庫	H11～ 整備事業 H15～ 運営事業(一部導入機器については無料保守期間内) H16～ 運営事業(全機器保守) H19～ 運営事業(機器、回線の更新) H24～ 運営事業(機器、回線の更新)	
	その他特定財源		
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の方針 [活動指標、成果指標に対する評価] 長期間経過したリース機器の更新がなされたことで、機器トラブル件数が減少傾向にある。また適切な保守により、大きな障害発生には至っていない。また、研究者および一般（ホームページ）のサーバアクセス件数、データベースへの研究情報登録件数ともに増加傾向にあり、ネットワークの有効活用が図られている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 公設試験研究機関学術情報ネットワークは、公設試験研究機関における研究開発業務に不可欠なものであり、今後も、適切な管理・運用を行っていきたい。また、ネットワークを使った情報交換・情報提供を積極的に行う。27年度は、イーサネット回線の長期継続契約が終了することに伴う回線調達、および21年度リース機器（ルータ）の更新、SINET4からSINET5への移行手続きを行う。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
		見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				所 属		産業労働 部		地域産業・技術振興 課		産学官連携推進 G	
事業名	台湾連携中国市場開拓技術商談会開催事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H24年度	事業終了予定年度	H26年度	事務区分
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン〔元気な産業〕 <input type="checkbox"/> 無 政策〔技術と戦略で勝ち抜く福井の産業〕				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金	経過年数	3年			<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
					<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他					

[事業目的]  
中国でのビジネスにおいて販売網や人的ネットワークを既に有している台湾企業との商談会を開催することで、県内製造業の企業に対し、中国への販路開拓に向けたパートナー探しの支援を行う。

[事業内容]  
台湾連携中国市場開拓技術商談会  
県内製造業の企業が、台湾企業に対して、自社の技術・製品をPRするとともに、個別商談できる商談会を開催することで、中国への販路開拓に向けたパートナー探しを支援する。  
・開催地：台湾  
・参加企業：県内製造業10社程度

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			2,963	2,710	2,530	△7.6%		
2月現計予算額の推移			2,963	2,710	2,530	△7.6%		
決算額の推移			2,963	2,710		△8.5%		
事業効果指標の推移								
活動指標	商談会参加企業数		13	17	14	6.6%	26年度 10社	I
成果指標	台湾企業とのマッチング件数		11	15	11	4.8%	26年度 5件	II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,530		
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	2,530		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 商談会への参加企業および台湾企業とのマッチング件数ともに目標を超えており、県内企業に多くのビジネスマッチングの場を提供できたといえる。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] これまで築き上げた台湾経済団体との協力関係を活かした商談会の開催を支援し、県内企業の海外市場への販路拡大を図る。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△1,875	千 円

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	産業労働 部		地域産業・技術振興 課		産学官連携推進 G			
事業名	ふくい新技術展示商談会フォローアップ事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H24 年度	事業終了予定年度	H26 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数				3 年
	<input type="checkbox"/> 無 政 策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他							<input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 これまでに展示商談会を開催した国内の大手メーカーとのフォローアップ商談の場を引き続き設定することで、国内における販路獲得を継続的に支援していく。  
 また、「実は福井」の技を活用し、県内の優れた技術を国内外でPRすることで、新規販路開拓の支援を行う。

[事業内容]  
 (1) フォローアップ商談会の開催  
 これまでに展示商談会を開催した大手企業を出展した県内企業が訪問し、新たに開発、改良を行った技術や商品についてプレゼンテーションを行う場を提供する。  
 ・開催回数：2回  
 ・参加企業：5社程度/回  
 (2) 「『実は福井』の技」による情報発信  
 マスコミ各社、全国の大学等に配布、県外大手ユーザー企業との商談会で冊子を活用したPRを実施する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			992	3,905	5,661	169.3%		
2月現計予算額の推移			992	2,762	5,661	141.7%		
決算額の推移			992	2,540		156.0%		
事業効果の推移	活動指標	県内企業訪問件数		24	25	4.2%		II
	成果指標	「実は福井」の技 本冊発行部数		1,500	2,600	73.3%	26年度 3,500部	I
	成果指標	商談成立件数		35	20	△ 42.9%		IV
	指標	「実は福井」の技 主要経済誌等への掲載回数		194	238	22.7%		I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	5,661		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	5,661	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 商談成立件数、商談成立金額とも前年度する見込みであり、県内企業にビジネスマッチングの場を提供できたといえる。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 商談会後、県内企業にアンケートや企業訪問などを実施し、1件でも多く商談成立するようフォローアップ商談会を開催するなど必要な支援を行う。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

事業名		地域科学技術振興研究事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H8 年度 経過年数 19 年	事業終了 予定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 本県で成長が期待される分野を中心に地域の科学技術振興に寄与する研究開発を、複数の試験研究機関等の連携により実施することで、地域の科学技術振興を図る。

[事業内容]  
 (1) 新規研究テーマ 15テーマ (熱可塑性繊維とリサイクル炭素繊維による不織布製造技術の研究 など)  
 (2) 継続研究テーマ 22テーマ (CFRP-金属箔積層材 (FML) の界面接着性向上に関する研究 など)  
 (3) 備品整備 28件 (複合材料界面特性評価装置 など)  
 (4) 研究実施機関  
 工業技術センター、農業試験場、食品加工研究所、畜産試験場、水産試験場、総合グリーンセンター、建設技術研究センター、衛生環境研究センター

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	377,363	365,952	256,259	193,595	337,721	4.2%			
2月現計予算額の推移	367,874	345,790	244,793	199,550	334,703	3.5%			
決算額の推移	364,538	341,563	243,475	195,705		△ 18.2%			
事業効果 の推移	活動 指標	研究テーマ数	42	32	27	33	36	△ 2.0%	III
	成果 指標	備品単独整備数	12	20	12	20	28	33.3%	I
	成果 指標	特許出願件数	0	0	0	0	0	0.0%	II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	334,703		
財源内訳	国 庫	334,703	
	その他特定財源		
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本事業により実施する研究は各試験研究機関の中心的な研究事業となっている。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業は、公設試験研究機関の中心的な研究開発事業である。今後も、特別電源所在県科学技術振興補助金を有効に活用し、複数の公設試験研究機関の連携などにより、本県の産業活性化等に資する研究開発を、効率的・効果的に実施していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

事業名		特許活用支援事業	含まれる事業数	2	所 属	産業労働部	地域産業・技術振興課	産学官連携推進	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S44 年度 経過年数 46 年	事業終了 予定年度	- 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 県職員が発明した優れた知的財産権（特許）を県有財産として承継し、優れた県有技術の流出を防止し、県内企業への技術移転を行うことで、県内企業の技術力向上および新規事業の創出を支援する。

[事業内容]  
 (1) 県有知的財産管理活用事業  
 ①国内特許出願・維持、②国際特許出願・維持、③県有特許の実施許諾 など  
 (2) 海外知的財産サポート事業  
 知的財産部門を持たない中小企業等の外国での特許出願に関する経費の補助

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	27,640	18,983	15,641	15,297	17,696	△ 8.9%			
2月現計予算額の推移	22,500	17,709	20,564	17,757	17,696	△ 4.8%			
決算額の推移	20,369	13,939	18,471	17,048		△ 2.3%			
活動指標	工業技術センター特許等出願件数	15	15	13	13	20	10.1%	特許、実用新案、意匠権	I
成果指標	知的所有権センター来訪者数	479							
成果指標	工業技術センター特許等実施許諾件数	24	23	25	31	32	7.9%		I
成果指標	知的所有権センター特許流通契約件数	38							

計画の達成状況 [目標名] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	17,696	S44～ 職員職務発明奨励事業(H16～「県有知的財産管理・活用事業」に名称変更) H11～ 特許電子図書館情報有効活用事業 H12～ 特許流通支援事業 H16～ 特許電子図書館・特許流通事業を統合	「知的所有権センター事業」委託の廃止に伴い、知的所有権センター来訪者数(活動指標)、知的所有権センター特許流通契約件数(成果指標)は22年度まで
財源内訳	9,901	「知的所有権センター事業」として発明協会福井県支部に事業委託	H24～(新)海外知的財産サポート事業開始 H24支援実績 特許：4件、商標1件
一 般 財 源	7,795	H19～ 知的所有権センターに特許流通アシスタントアドバイザーを配置 H23～ 知財総合支援窓口設置に伴い「知的所有権センター事業」委託を廃止	H25支援実績 特許：4件、商標2件、冒認対策商標2件 H26支援実績 特許：8件、商標3件、冒認対策商標1件

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 工業技術センターにおいては研究開発成果の適切な権利化がなされている。また、特許実施許諾を通じ、企業に対する技術移転が推進されている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も工業技術センターにおける研究開発成果の適切な権利化、特許実施許諾による技術移転を推進していく。また、知的財産に関する窓口機能については、引き続き国の支援を受け、一般社団法人福井県発明協会が福井県の唯一の知財窓口としてワンストップサービスを含めた総合的な知的財産に関する相談機能を担う。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )							
				所 属	産業労働 部		地域産業・技術振興 課		産学官連携推進 G			
事業名	新技術事業化スピードアップ補助金	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H25年度	事業終了予定年度	H27年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数				2年
[事業目的]												
本県企業が行う先行的な技術開発や製品開発について、技術開発・試作品開発と、開発した技術・試作品の事業化について支援する。 加えて、県内小規模企業における技術開発について支援し、今後の福井県産業を牽引していく企業の育成や県内製造業における技術力の底上げを図る。												
[事業内容]												
(1) 補助事業者 県内中小企業、および県内中小企業を含む企業グループ(※重点支援のみ) (2) 補助対象事業 重点支援(環境エネルギー、医療・福祉分野のみ)、早期事業化支援(分野制限無し)、小規模企業有望技術発展支援(従業員人数20人以下の企業) (3) 補助率 ①重点支援 2/3以内(補助限度額 10,000千円) ②早期事業化支援 1/2以内(補助限度額 5,000千円) ③小規模企業有望技術発展支援 2/3以内(補助限度額 1,000千円) (4) 補助対象経費 技術開発・試作品開発費および販路開拓費												
[予算額および指標の推移等] (単位:千円)												
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移					60,247	63,247	5.0%					
2月現計予算額の推移					59,486	61,710	3.7%					
決算額の推移					53,813							
事業効果 の推移	活動 指標	補助採択件数			17	17	0.0%	重点4、早期事業化2、小規模10				II
	成果 指標	事業化件数			-			3年間で10件				
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度[ ] = [ ]										
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予算額(単位:千円)		61,710										
財源内訳	国庫											
	その他特定財源											
一般財源		61,710										
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 25年度に国の「ものづくり補助金」が実施されたこともあり、企業の補助事業に対する関心が高く、多くの問い合わせや応募があった。また、また、補助金に慣れていない小規模企業を支援し、技術開発に取り組む企業の裾野拡大に努めた。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本県の次世代技術産業の核となる企業の育成と県内企業の技術力向上を目指し、補助事業の成果を確実に売り上げに繋げるために、新たなスキームで引き続き県内企業の技術開発を支援していく。						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
							見直し額	△ 62,772	千 円			

平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	
事業名 ものづくり人材育成修学資金貸与事業		含まれる事業数 1	所 属 産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 G
福井新々元気宣言における 位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]	事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	課 <input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23 年度 経過年数 4 年
			事業終了 予定年度 H32 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]  
 理工系大学院生を対象とした修学資金貸与制度を創設することにより、イノベーションを担う研究開発者としての県内就業、定着を図る。

[事業内容]  
 (1) ものづくり人材育成修学資金貸与制度  
 ・貸与対象者 県内外の理工系大学院（修士課程・博士課程）に在学する学生  
 ・貸与人数 47名  
 ・貸与金額 月額6万円  
 ・修学資金の返還免除 県内に本社を有するものづくり企業（医薬、食品、IT関係企業を含む）に就職し、継続して7年間勤務した場合に、貸与した全額を返還免除（県内の企業に就職しなかった場合には全額返還）  
 (2) 貸与者と県内企業とのマッチングを促進  
 貸与者に対し県内企業の説明会や県内企業におけるインターンシップ等の情報を提供し、積極的に参加するよう強く促すことにより、貸与者の県内企業への就業を促進

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		4,100	29,300	22,820	40,083	222.7%			
2月現計予算額の推移		4,100	29,300	22,820	40,083	222.7%			
決算額の推移		3,398	23,939	22,504	299.3%				
事業効果 の推移	活動 指標	貸与者数(新規)	18	15	15	47	65.6%	10年間で155名に貸与	I
	成果 指標	貸与者のうち県内ものづくり企業への就職者数(累計)		13	23	60	118.9%	10年間で139名(貸与者数155名の90%)が県内就職	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	40,083	新規貸与者数(募集人数) 23年度:20名 24年度:15名 25年度:15名 26年度:40名	
財源内訳	40,083	※財源であるふるさと企業育成ファンドの運用益の状況により見直し	
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源			

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] これまで県内ものづくり企業に60名が就職し、県内企業の研究事業に寄与している。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 多くの人材の中からより優秀な人材を選抜できるよう、応募者を増やすために同修学資金制度の更なる周知に努める。また、同修学資金を貸与されている大学院生が1人でも多く県内企業に就職するよう、合同企業説明会や県内企業訪問ツアー等の情報を提供し、積極的に参加するよう強く促す。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	
事業名		含まれる事業数		所 属	産業労働	地域産業・技術振興	課
医療産業創出支援事業		1		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	H25年度 経過年数 2年
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]  
 繊維、眼鏡、機械など県内企業で培われた高度なものづくり技術を活用して、成長が見込まれる医療産業への参入を促進するため、医療現場サイドと県内企業との情報交流、販路開拓等を支援することにより、医療産業の創出ならびに早期事業化を図る。

[事業内容]  
 (1) 参入支援  
 ・医療産業に参入しやすくするためのセミナー ・医療コーディネータの配置 ・医療現場のニーズと県内企業のシーズの情報交流  
 (2) 販路開拓支援  
 ・医療学会等を活用した製品の売込み ・国内医療機器展示会への県内企業による共同出展 ・大手医療機器メーカーによるニーズ発表会

[予算額および指標の推移等]							(単位：千円)	
区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	
当初予算額の推移				7,392	17,985	143.3%	結果分類	
2月現計予算額の推移				4,643	12,832	176.4%		
決算額の推移				2,745				
事業効果	活動	医療学会、医療機器展示会への出展支援件数		8	6	△ 25.0%	H25:12件 H26:12件	IV
の推移	成果	医師からの要請に応じて提供する試作件数		21			H25:20件	
指標	指標	医療学会への出展支援等による商品化数			12		H26:10件(チャレンジ目標12件)	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]		

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	12,832	<b>【新規事業】</b> ・国内最大規模の医療機器展示会「HOSPEX Japan」に福井県ブースを出展 <b>【補助要件の見直し】</b> ・海外展示会への出展について、2社以上の共同出展要件を撤廃	H26は「北陸ライフサイエンスクラスター形成事業負担金」2,000千円を含む
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源	700		
一 般 財 源	12,132		

[事業の評価]			
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 補助対象経費として「旅費」を対象としていなかったこと、医療展示会への出展については「国内展示会」を対象としていなかったことなどにより、予算上の想定件数12件には至らなかった。商品化数については、各種補助制度の活用などにより、チャレンジ目標12件を達成した。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] アピール効果や集客効果を高めるため、国内最大規模の医療機器展示会「HOSPEX Japan」に福井県ブースを設け、県内企業による共同出展を支援する。 出展支援については、旅費を補助対象経費に追加するほか、これまで「国外」に限定していた医療展示会への出展について、「国内」への出展についても対象とすることとした。		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 千 円



平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
事業名 炭素繊維の世界市場獲得事業		含まれる事業数 1	所 属 産業労働部	地域産業・技術振興課	産学官連携推進 G					
福井新々元気宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]		事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	課 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26 年度 経過年数 1 年	事業終了予定年度 H28 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
[事業目的] 炭素繊維の国の大型プロジェクトに採択されたネットワークを通じ、国内の炭素繊維需要地域との交流を図るとともに、国際展示会への出展により、福井の優れた炭素繊維製品を国内外の自動車、航空機メーカー等に強くアピールし、新しい販路を開拓する。										
[事業内容] (1) 東レ、東大など国の大型プロジェクト参加メンバーとの連携 ・国の大型プロジェクト参加研究者などを客員研究員として招聘 ・東レやJAXAとの共同研究等による新しい複合材料の開発 (2) 国内の販路開拓【ローカルtoローカル】 ・航空機・自動車産業集積地の炭素繊維複合材料の研究会に、工技センター職員などを講師として派遣し、福井県の材料を売り込む。 (3) 炭素繊維強化複合材料の世界最大級展示会 (JEC EUROPE) への出展【ローカルtoグローバル】 ・「JEC EUROPE」への福井ブースの出展 ・「JEC EUROPE」でのプレゼンテーション										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移						11,285				
2月現計予算額の推移						11,285				
決算額の推移										
事業効果 の推移 指標	活動 指標	出展企業数				10	6社			
	成果 指標	商談件数					390件(65件/社×6社)			
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度[ ] = [ ]								
区 分		平成26年度予算額				事業開始後の見直し状況		特記事項		
予 算 額 (単位：千円)		11,285								
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源		1,500							
	一 般 財 源		9,785							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 炭素繊維関連事業に取り組む県内企業を個別訪問し、「JEC EUROPE」への出展を働きかけたことが功を奏し、出展企業数等の指標が目標を上回る見込みである。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 大手航空機メーカーの航空機エンジン部材への採用実績をアピールするとともに、世界有数の炭素繊維関連企業の連合体であるドイツ「CFKバレー」との連携を進め、さらなる認知度向上と売上増加につなげる。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
					見直し額		千 円			

平成26年度事務事業カルテ

事業名		評価試験事業	含まれる事業数	2	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S61年度 経過年数 29年	事業終了 予定年度 -年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 県内中小企業の製品の高度化、品質管理等、生産技術の向上を図るため、工業技術センターにおいて企業等から依頼される各種分析、性能評価を行う。

[事業内容]  
 (1) 各種評価試験の実施  
 精密測定、染色堅牢度、耐候試験 など  
 (2) 評価試験機の整備・修繕

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		6,300	46,187	45,155	41,505	41,170	155.5%			
2月現計予算額の推移		12,517	46,187	45,155	40,355	40,485	64.1%			
決算額の推移		12,517	44,618	45,066	40,193		82.2%			
事業効果 の推移	活動指標 修繕機器件数(件)	29	45	24	18	10	△ 15.2%		IV	
	成果指標 依頼試験件数(件)	5,992	4,714	4,934	5,748		△ 0.1%		III	
	指標 機器使用件数(件)	4,669	4,301	4,624	4,679		0.3%		II	
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]								

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位:千円)	40,485	H23:試験機器の保守点検費を工業技術センターの管理運営費から本事業へ移した。	
財源内訳			
国 庫	5,202		
その他特定財源	49,686		
一 般 財 源	△ 14,403		

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 依頼試験は県内企業の技術開発に必要な試験・評価を実施している。また、機器使用は企業単独では整備困難な設備を提供している。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 技術開発・新商品開発には製品の品質・性能の把握・証明が不可欠であり、今後も必要な評価・試験環境を整備し、企業ニーズに応じた評価・試験を実施するとともに、機器使用等により企業の技術開発を支援する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
事業名: 福井県工業技術センター試験研究等評価事業 含まれる事業数: 1		所属: 産業労働部 地域産業・技術振興課 産学官連携推進 G	会計区分:	国庫 <input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	事業開始年度: H12年度 経過年数: 15年 事業終了予定年度:	年度: 一年度 事務区分:	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け:		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政策 [質の高い政策を目指す県庁]					

**[事業目的]**  
 工業技術センターに寄せられる社会的ニーズ、政策的ニーズが増加、多様化する中で、本県の工業振興を図る総合的な試験研究機関としての役割使命を果たすためには、工業技術センターの機関運営や試験研究等の業務に対し適切な評価を行い、効率的に事業を推進していく必要がある。このため、「福井県公設試験研究機関等評価ガイドライン」（平成11年3月策定）に添って定められた「福井県工業技術センター試験研究等評価実施要領」（平成11年10月策定）に基づき、工業技術センターの研究課題および機関運営に関する評価を行う。

**[事業内容]**  
 (1) 研究課題評価（毎年）  
 工業技術センターに「研究課題内部評価委員会」「研究課題外部評価委員会」を設け、研究課題の選定、研究内容、研究進捗状況、研究結果、研究成果の普及等について以下の評価を行い、研究業務を適切に実施する。  
 評価の種類：①事前評価②中間評価③事後評価④追跡評価  
 (2) 機関評価（5年毎に実施）  
 工業技術センターに「機関評価委員会」を設け、研究開発、技術指導、依頼試験、技術情報提供、技術交流等の業務全般を総合的に評価し、適切に機関運営を行う。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	181	181	351	181	182	11.5%			
2月現計予算額の推移	181	181	351	181	182	11.5%			
決算額の推移	158	157	288	172		14.2%			
事業効果の推移	活動指標	研究課題評価委員会開催数	3	3	3	3	0.0%	研究課題内部評価委員会および外部評価委員会の開催数合計	II
	成果指標	機関評価委員会開催数	-	-	1	-	-	機関評価委員会の開催数	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	182		平成24年度 機関評価実施 ⇒次回は平成29年度予定
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	182		

**[事業の評価]**

所属の方針 [活動指標、成果指標に対する評価] 研究課題等の内部・外部評価委員会の開催によって、課題設定時から成果普及後まで評価し、効率的な研究を進め、成果につながっている。また、機関評価委員会によって、研究開発のみならず、技術指導、技術移転、技術交流など業務全般にわたって評価し、効率的な業務運営となるよう改善に取り組んでいる。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] より県民の利益につながる研究開発とするため、ニーズ調査を踏まえて研究開発テーマ・目標を設定するとともに、企業・県民など利用者からの評価を実施する。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額 千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
		<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	

平成26年度事務事業カルテ

				所 属		産業労働 部		地域産業・技術振興 課		産学官連携推進 G					
				事業区分		産業労働 部		地域産業・技術振興 課		産学官連携推進 G					
				国庫		■ 実行予算		事業開始年度		■ 自治事務					
				県単		□ 補助金		H10年度		□ 特別会計 ( )					
				その他		□ その他		経過年数		□ 企業会計 ( )					
				17年		事業終了予定年度		17年		□ 法定受託事務					
事業名				技術開発成果情報提供事業				含まれる事業数				1			
福井新々元気宣言における位置付け				■ 有 →ビジョン [元気な産業]				□ 無 政 策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]							
[事業目的]															
県民が工業技術センターを通して本県の産業技術や科学技術を身近に知ること、本県産業への理解を深めるとともに、将来の産業技術を担う人材の育成に繋げる。また、工業技術センターの技術支援や研究開発成果等の情報を県内および県外企業に広くPRするとともに、県民に最先端の科学技術情報を発信・提供し、科学技術への関心を高める。															
[事業内容]															
<ul style="list-style-type: none"> <li>一般県民向けPR 研究内容や研究計画の紹介、および導入予定機器設備の紹介をHPに掲載し、センターの研究をPR。</li> <li>県内企業向けPR センターの技術支援や研究開発成果等の情報を、研究成果小冊子の作成・配布、技術支援成果・研究成果のHP掲載等を通して、広く県内企業にPR。また、展示会への出展、各種学会およびシンポジウム等での発表により、県内外企業や研究機関の最新の科学技術情報等を入手し、収集した最先端の技術関連情報を県内企業に発信・提供。</li> <li>県外企業向けPR 展示会や商談会への出展、各種学会およびシンポジウム等での発表により、センターの技術支援および研究開発情報を広くPR。</li> </ul>															
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)															
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類			
当初予算額の推移		2,050	1,713	1,713	1,713	1,632	△ 5.3%								
2月現計予算額の推移		2,050	1,713	1,713	1,713	1,632	△ 5.3%								
決算額の推移		1,490	1,595	1,680	1,564		1.8%								
事業効果の推移	活動指標	HP掲載件数		177	181		2.3%	研究情報、研究計画、設備情報のHP掲載数				II			
	指標	新規小冊子テーマ数	38	32	28	23	△ 11.5%	小冊子テーマ数				IV			
	成果	ホームページアクセス数	33,067	26,346	39,244	40,454	10.6%	年間アクセス数				I			
	指標	小冊子利用数	3,780	3,788	4,025	3,717	△ 0.4%	年間利用数				III			
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]													
区 分		平成26年度予算額				事業開始後の見直し状況				特記事項					
予算額 (単位：千円)		1,632								・H22より研究成果小冊子のメール配信を廃止 → データ入力件数、ホームページアクセス数、小冊子利用数が減少 [理由]小冊子のメール配信は県外企業がほとんどであり、研究成果を県外企業が自由に利用してしまうを防ぐため。なお、小冊子の窓口利用は県内企業中心となっており、その利用件数は減少していない。 ・H24全設備情報を更新 全設備情報を見直し、使用事例等を記載して、より分かりやすい情報提供を行った。					
財源内訳	国庫														
	その他特定財源														
一般財源		1,632													
[事業の評価]															
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 研究成果の小冊子は県内企業来場者に好評で多くの企業に利用されている。ホームページでは、最新の研究開発情報や機器設備情報等の技術情報を様々な形で分かりやすく提供している。					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後とも、企業の新製品・新技術開発を促進するために、最新の技術情報等を企業が応用活用しやすい形でタイムリーに提供していく。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了						
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他								
					見直し額	千 円									

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
事業名		一般研究事業	含まれる事業数	1	所属	産業労働部	課	産学官連携推進室	G
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	地域産業・技術振興 事業開始年度 一年度 事業終了予定年度 一年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 経常的に発生する工業技術の諸問題に対して、部門別に研究開発に取り組み、技術の向上を図る。  
 県内産業界の生産、加工工程において、業界全体が共通的に抱える技術的課題、今後実施する研究開発テーマの可能性調査等に関する研究開発を行う。

[事業内容]  
 研究テーマ ①<新規>繊維構造体を使用した生体代替品の開発  
 ②<新規>インプラント材料へのセラミックスコーティング技術の開発  
 ③<新規>金属光造形複合加工法におけるサポート生成効率化の研究  
 ④<新規>超音波による医療器具加工要素技術の開発

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移	6,270	6,144	6,031	5,929	5,142	△ 4.7%				
2月現計予算額の推移	6,270	6,144	6,031	5,929	5,142	△ 4.7%				
決算額の推移	6,233	6,091	5,981	5,833		△ 2.2%				
事業効果の推移	活動指標	研究テーマ数	5	3	4	4	4	△ 1.7%	III	
	外部発表数	6	5	7	9	0	△ 12.0%	講習会、講演会、学会など	IV	
	成果指標	講習会等参加者数	81	40	40	51	65	1.1%	県内で開催した講習会等への参加者数	II
	技術相談・指導件数	57	69	57	211	13	45.0%		I	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	5,142		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	5,142	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 工業技術センターの有する技術を技術相談・技術指導、学会・講習会等での発表により、研究成果の有効な活用・技術移転が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も、県内企業に日常的に発生する課題等の解決のための研究を行い、生産工程改善等など、県内企業の研究開発・事業活動を技術面から支援していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

事業名		地域資源活用共同研究事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 2 年	事業終了予定年度	H27 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
企業が抱えている日常的に生じる技術課題から新産業創出のための新技術開発までの幅広い技術課題に対応し、県内企業の競争力のある技術開発を支援する。

[事業内容]  
 ・技術課題即応型共同研究 年8件程度（1研究あたり100千円～1,000千円程度）  
 ・成長分野支援型共同研究 年4件程度（1研究あたり1,000千円～2,500千円程度）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				13,122	11,810	△ 10.0%		
2月現計予算額の推移				13,122	11,810	△ 10.0%		
決算額の推移				12,484				
事業効果 の推移	活動 指標	研究テーマ数		12	12	0.0%	目標:12件	II
	成果 指標	製品化・事業化件数		0	3		目標:8件(3年間)	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位:千円)	11,810		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	11,810	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 工業技術センターにおいて県内企業との共同研究を計12件実施しており、技術課題の解決や事業化の支援に取り組んでいる。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 企業における新技術や新製品の開発・新たな分野への取り組みにおいて発生する様々な技術課題の解決、また、より確実な実用化につなげるため引き続き、センターが有する技術シーズを活用した共同研究を実施していく。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
事業名		伝統的工芸品新機能開発事業	含まれる事業数	1	所属	産業労働部	地域産業・技術振興課	産学官連携推進	G
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23年度 経過年数 4年	事業終了予定年度 H28年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 これぞ「福井」という伝統の技から生み出される逸品を嗜好品ではなく工業的な分野に展開させるため、工業技術センターが和紙、漆器などの伝統産業の技術者等と協力し、新たな分野へ展開できる機能を持つ製品の技術開発を行う。

[事業内容]  
 ①和紙「韌皮繊維を用いたインテリア和紙の高度化研究」 産地が優位性をもつ韌皮繊維和紙について、特性分析を行い他素材繊維との混抄技術を確立することで、インテリア和紙の開発を行う。  
 ②竹材「竹材を活用した居住空間調音技術の開発」 竹を加工し音響管の効果を持たせることにより、音場をコントロールする技術を確立することで、調音パネルを開発する。  
 ③漆器「漆の透明性向上に関する研究」 ウルシオールから着色原因物質の除去方法を確立し、様々な色が発色する透明性の高い漆を製作する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		7,313	6,582	5,924	5,087	△ 11.4%		
2月現計予算額の推移		7,313	6,582	5,924	5,087	△ 11.4%		
決算額の推移		7,004	6,461	5,711		△ 9.7%		
事業効果指標の推移								
活動指標	研究テーマ数		4	4	4	3	△ 8.3%	IV
成果指標	技術相談・指導件数		105	197	246	270	40.7%	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	5,087		
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	5,087		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 工業技術センターの有する技術を技術相談・技術指導を通して普及することで、研究成果の有効な活用・技術移転が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も、県内伝統工芸品の新製品開発のための研究を行い、県内伝統産業企業の研究開発・事業活動を技術面から支援していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成26年度事務事業カルテ

事業名		戦略的基盤技術高度化研究開発事業		含まれる事業数	1	所 属	産業労働	部	地域産業・技術振興	課	産学官連携推進	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]				事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H18 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]  
工業技術センターが、戦略的基盤技術高度化支援事業に参画し、共同研究を実施することにより、産学官による新技術・新製品開発を支援する。

[事業内容]  
 <継続分> ①CNT複合めっきによる次世代ソーワイヤの実用化  
 ②太陽光発電可能な次世代膜構造建築物を実現する発電テキスタイルの開発  
 ③世界最大出力レーザーによる次世代重電産業での超厚板溶接技術開発

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	1,300	3,500	1,700	1,030	864	15.6%			
2月現計予算額の推移	1,646	2,226	1,773	1,030	2,764	35.3%			
決算額の推移	975	1,894	1,406	955		12.1%			
事業効果 の推移	活動 指標	研究テーマ数	6	5	6	4	3	△ 13.8%	IV
	成果 指標	研究参加機関数(延べ)	24	22	23	11	12	△ 11.7%	IV

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	2,764		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	2,764	
	一 般 財 源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ふくい産業支援センター等が行っている基盤技術高度化研究開発事業について工業技術センターが参画し、民間企業等と共同で研究を進めている。福井県で共同研究を実施するうえで、工業技術センターの有する高価な機器や高度な研究情報は必要不可欠となっている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 工業技術センターが大型産学官共同研究プロジェクトに参加することで、優れた研究成果の創出が期待されるため、継続して研究を実施していく。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	



平成 26 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
事業名 炭素繊維革新技術開発事業		含まれる事業数 1	所 属 産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 G					
福井新々元気宣言に おける位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ 元気な産業 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [ 技術と戦略で勝ち抜く福井の産業 ]		事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	課 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他	事業開始年度 H25 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 H34 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
[事業目的] 福井県が有する開織技術および熱可塑性樹脂を母材とした世界最薄レベルの薄層プリプレグシートを製造するノウハウを活用し、国が実施するエネルギー使用合理化技術開発等（革新的構造材料等技術開発（「熱可塑性CFRPと金属材料の接合技術開発」及び「熱可塑性CFRPの開発及び構造設計・加工技術の開発」））で取り組む炭素繊維複合材料に関する多様な中間基材の試作や製造を行う。										
[事業内容] ・ リサイクル炭素繊維を用いた炭素繊維不織布の開発 ・ 大型プレス加工用中間基材として熱可塑性プリプレグシートの供給										
(単位：千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移					0	5,274				
2月現計予算額の推移					24,959	26,911	7.8%			
決算額の推移					24,813					
事業効果 の推移	活動 指標	研究テーマ数			1	1	0.0%		II	
	成果 指標	研究参加機関数（延べ）			25	25	0.0%	年度毎の延べ参加機関数	II	
	成果 指標									
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]				
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		26,911								
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源		26,911							
	一 般 財 源									
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 炭素繊維を使用した次世代自動車を開発する国の研究プロジェクトに本県が参画し、材料研究の基礎技術となる炭素繊維リサイクル利用や量産化技術の研究を実施している。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 工業技術センターが国の大型産学官共同研究プロジェクトに参加することで、優れた研究成果の創出が期待されるため、継続して研究を実施していく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
				見直し額	千 円					

# 平成26年度事務事業カルテ

				所 属		産業労働 部		地域産業・技術振興 課		産学官連携推進 G		
				事業区分		産業労働		地域産業・技術振興		産学官連携推進		
事業名		戦略的イノベーション創造プログラム		含まれる事業数		1		事業開始年度		H26年度		
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業 福井新々元気宣言に おける位置付け]		<input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業終了 予定年度 H30年度		
事業区分								事業開始年度		H26年度		
経過年数								1年		H30年度		
事務区分										<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]												
航空機用等の樹脂・FRP 部材の実用化を加速するために、新規樹脂開発、高成形サイクル・低価格成形手法の開発、大型FRP 製造技術およびその関連基盤技術（材料設計・生産／加工技術、品質保証・最先端計測技術、マルチスケール計算科学等を駆使した高生産性・高信頼性の革新的構造材としての樹脂およびFRP/PMC 材料等）の構築を目指す。併せて、FRP の付加価値を高めるための高分子材料や複合材料周辺技術開発も行う。												
[事業内容]												
事業全体では航空機エンジン部材等を炭素繊維複合材料で作成するため、樹脂原料、中間材料の検討から成形加工方法、評価までの研究開発を行い、本県は高耐熱性樹脂と炭素繊維が一体化した中間基材（プリプレグシート）の製造技術の開発を担当する。												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移						0						
2月現計予算額の推移						8,900						
決算額の推移												
事業効果 の推移	活動 指標	研究テーマ数					1					
	成果 指標	研究参加機関数（延べ）					7	年度毎の延べ参加機関数				
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標				年度 [ ] = [ ]				
区分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予算額 (単位：千円)		8,900										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源		8,900									
	一般財源											
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に基 づく今後 の対応						
	炭素繊維を使用した航空機エンジン部材等を開発する研究プロジェクトに本県が参画し、航空機部材用中間基材の製造技術の研究を実施している。											
[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]												
工業技術センターが国の大型産学官共同研究プロジェクトに参加することで、優れた研究成果の創出が期待されるため、継続して研究を実施していく。												
見直し額								千 円				

平成 26 年度 事務 事業 カ ル テ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
事業名 JST 研究成果展開事業		含まれる事業数 1	所 属 産業労働 部 地域産業・技術振興 課 産学官連携推進 G	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H25 年度 経過年数 2 年 事業終了予定年度	H26 年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的] 工業技術センターが、JST が実施する研究成果最適展開支援プログラムに参画し、共同研究を実施することにより、産学官による新技術・新製品開発を支援する。										
[事業内容] 繊維導電性加工に用いる金属ナノ粒子分散液の量産化技術開発										
(単位：千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移					0	563				
2月現計予算額の推移					441	563	27.7%			
決算額の推移					326					
事業効果 の推移	活動 指標	研究テーマ数			1	1	0.0%		II	
	成果 指標	研究参加機関数(延べ)			3	3	0.0%	年度毎の延べ参加機関数	II	
	成果 指標									
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]				
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		563								
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源		563							
	一 般 財 源									
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 福井県で共同研究を実施するうえで、工業技術センターの有する高価な機器や、高度な研究情報は必要不可欠となっている。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 現在受託している共同研究は26年度で契約期間終了となるため、当該事業は休止とする。					<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
				見直し額	△ 563 千 円					

平成26年度事務事業カルテ

				<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	
事業名	工業系高校の3Dプリンタ技術教育支援事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部 地域産業・技術振興 課 産学官連携推進 G
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26年度 経過年数 1年	事業終了予定年度 H27年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

**[事業目的]**  
 県内の工業系高校で新たに実施される3Dプリンタを用いたものづくり技術教育を支援するため、各校に導入される低価格のパーソナル3Dプリンタ用の教育支援ソフト開発を行うとともに、教育委員会と連携し、3DCADの操作から3Dモデル設計方法までの高校生の実践的な技術習得教育の実施につなげて、世界的な競争に対応できる人材の育成に資する。

**[事業内容]**  
 (1) 工業高校向けの3Dプリンタ用教育ソフトの開発  
 (2) 工業高校の先生および生徒向けの3Dプリンタ知識・技能習得研修  
 ①先生向け研修会の開催  
 ②生徒向け研修会の開催(出張講習、3D試作センター)

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					1,911			
2月現計予算額の推移					1,911			
決算額の推移								
事業効果の推移								
活動指標	先生向け研修会の開催回数				2		工業高校向け、一般教員向け	
成果指標	生徒向け研修会の開催回数				6		県立の工業系高校6校	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	1,911		
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	1,911		

**[事業の評価]**

所属の方針 [活動指標、成果指標に対する評価] 本事業により、教員の資質向上につながったとともに、実習を通して生徒へのものづくりに対する関心を深め、3D造形技術の習得ができた。 7/30~31教育研究所主催「3Dプリンター」 中学技術科・高校普通課教師向け研修(30人) 8/5~6 「職業系学科教員授業力向上事業集中セミナー」 職業系高校教師向け研修(30人) 12/15春江工業高校(135人)、2/10武生工業高校(256人)、2/12若狭東高校(119人)、2/19敦賀工業高校(65人) 3/9奥越明成高校(30人)、3/12科学技術高校(60人) [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 生徒向けに関しては、27年度は県立坂井高校の実習授業カリキュラムに組み込んで実施する。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他
		見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
事業名	「科学技術体験」事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	産学官連携推進 G		
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 有 限 公 司 <input type="checkbox"/> 無 限 公 司 <input type="checkbox"/> 特 殊 会 社 <input type="checkbox"/> 協 同 組 合 <input type="checkbox"/> 社 団 法 人 <input type="checkbox"/> 財 団 法 人 <input type="checkbox"/> 公 益 財 団 法 人 <input type="checkbox"/> 非 営 利 組 織	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> 其 他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度	- 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 教育庁と工業技術センターが連携して、「科学技術体験」事業を実施する。サイエンスに高い興味・関心を持つ子供たち一人ひとりに備わる資質や成長の可能性を引き出し、理科好きの裾野を広げるとともに、将来の県内ものづくり人材の育成に資する。

[事業内容]  
 (1) 「キッズものづくりラボ」の開催  
     ①「サイエンス教室」の開催  
     ②ハイテク機器体験  
 (2) ものづくり先端技術体験(オープンラボ)の開催

[予算額および指標の推移等]							(単位：千円)	
区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					970			
2月現計予算額の推移					970			
決算額の推移								
事業効果 の推移	活動 指標							
	成果 指標	「キッズものづくりラボ」参加者数			378			
		ものづくり先端技術体験参加者数			148			
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標			年度 [ ] = [ ]		

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	970		
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	970		

[事業の評価]					
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 多くの子供たちに様々な科学技術工作・科学実験および最先端の技術や設備を体験していただき、好評である。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も、子供たちが科学技術やものづくりの面白さ・すばらしさに触れることで、科学技術への関心を高め、本県産業技術への理解を深める。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他
			見 直 し 額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
事業名 繊維産業基盤強化事業		含まれる事業数 1	所 属 産業労働 部 地域産業・技術振興 課 繊維・デザイン振興 G	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S49年度 経過年数 41年	事業終了予定年度 一年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分					

[事業目的]  
 安価な海外生産品とのコスト競争の激化に加え、少子高齢化・人口減少による国内衣料市場の縮小が予想されるなど、繊維産業が取り巻く環境が厳しさを増す中、全国有数の繊維総合産地である本県業界の中心団体である、(一社)福井県繊維協会が行う各種事業を支援し、産地の活性化のための基盤強化を図る。

[事業内容]  
 ・補助対象事業者 (一社) 福井県繊維協会  
 ・補助対象事業 ①活性化推進事業 ②調査研究・情報化事業 ③指導育成事業

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		2,000	2,000	2,000	1,200	1,200	△ 10.0%		
2月現計予算額の推移		1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	0.0%		
決算額の推移		1,035	918	492	396		△ 25.7%		
事業効果 の推移	活動 指標	12	12	11	11	10	△ 4.4%	10団体	Ⅲ
	成果 指標								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位:千円)	1,200	事業成果をより明確に確認するため、平成17年度より全て事業費補助とした。	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,200	

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] (一社)福井県繊維協会の下、県内繊維産業の各業種を代表する10会員が一体となって産地振興事業等を実施しており、本県基幹産業の活性化と産地基盤の強化が図られている。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 繊維協会の活動を引き続き支援し、本県基幹産業の活性化と産地基盤の強化を図る。さらに、併せて実施している海外販路開拓事業については、繊維産業の業種横断的な連携体が行う国内外への販路開拓事業へと対象を広げ、販売力の強化を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
事業名	ふくい繊維産業活性化支援事業	含まれる事業数	1	所 属	産業労働 部	地域産業・技術振興 課	繊維・デザイン振興 G
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H22年度 経過年数 5年	事業終了 予定年度 H27年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]  
 国内衣料市場の低迷や海外の安価な製品との競合などにより、受注量が落ち込んでいる本県繊維産業の振興を目的として、各繊維産地組合がそれぞれ作成する活性化計画に基づく組合事業を支援することにより、産地の活性化を図る。

[事業内容]  
 ・補助対象事業者 (一社) 福井県繊維協会に加入している県内繊維関連団体 (10団体)  
 ・補助対象事業 県内の繊維関連団体が、繊維産業の振興を目的として団体自ら策定した活性化計画に基づいて実施する事業で、以下の①～③に該当する事業  
 ①販路開拓 (繊維協会の展示商談会と開催場所、実施時期が重なるものを除く)  
 ②非衣料分野進出のための異業種企業とのマッチング  
 ③最終製品開発

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			
当初予算額の推移	8,000	8,000	8,000	7,200	6,400	△ 5.3%	結果分類			
2月現計予算額の推移	4,496	8,000	8,000	7,200	6,400	14.2%				
決算額の推移	3,227	7,870	7,185	6,647		42.6%				
事業効果の推移	活動指標	補助団体数	5	4	4	4	3	△ 11.3%	3団体	IV
成果指標										

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	6,400	(H24)調査事業、他産地との交流事業および福井県中小企業産業大学校等の研修で代替可能な人材育成事業は補助対象外とした。 (H25)①販路開拓、②非衣料分野進出のための異業種企業とのマッチング、③最終製品開発に関する事業に補助対象を限定した。	
財源内訳	国庫 その他特定財源 一般財源		
	6,400		

[事業の評価]			
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 繊維協会加盟団体が、それぞれ策定した活性化計画に基づき、国内展示会への出展や、日本からの初の出展となったイタリアでの展示会出展等、精力的な活動が行われ、本県繊維産業の活性化が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 産地の課題解決に向け、引き続き効果の高い事業に絞って重点的に支援することにより、本県繊維産業のさらなる活性化を図る。		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 千 円

平成26年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		H24年度 経過年数 3年		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	
事業名	海外販路開拓新展開支援事業	含まれる事業数	1	所属	産業労働部	地域産業・技術振興課	繊維・デザイン振興G	事業開始年度	H24年度	事業終了予定年度	H26年度
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			事業区分							<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 北陸3県クラスターを契機として、中国・ロシア市場に対して、県繊維協会を中心に産地が一丸となって販路開拓を行い、更なる需要の拡大を図る。

[事業内容]  
 ・補助対象事業者 (一社) 福井県繊維協会  
 ・補助対象事業 中国販路開拓および未開拓市場であるロシア販路開拓にかかる事業

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			5,771	4,500	4,500	△ 11.0%		
2月現計予算額の推移			2,071	2,277	6	△ 44.9%		
決算額の推移			538	1,029		91%		
事業効果の推移	活動指標	中国、ロシアの展示会参加企業数	5	8	6	18%	24年度15社、25年度17社 26年度10社(ロシア市場販路開拓見直しのため)	I
	成果指標	中国、ロシアの展示会成約金額	40万円	1,700万円		4150%	24年度1億円、25年度1.2億円、26年度1億円(ロシア市場販路開拓見直しのため)	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	6		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	6	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 中国販路開拓は、浙江省寧波市で展示会を開催(10/24~25)。繊維協会として6社が出展し、現地企業と連携して販路開拓を行うなど、海外に向けた県産繊維製品の発信、新たな需要の開拓につながっている(現在商談結果等を集計中)。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] これまで繊維協会主導により、有望市場である中国、未開拓市場であるロシアへの販路開拓事業を支援してきたが、今後はさらに、繊維産業における業種横断的な連携体等へと支援対象を広げ、産地全体の底上げを図る。海外販路開拓事業についても、中国や欧米等、県産地の有力市場を狙った販路開拓を新規事業で引き続き支援し、県産繊維製品の販売力強化を図っていく。		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	△ 4,500	千円



平成26年度事務事業カルテ

										会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		
				所 属		産業労働 部		地域産業・技術振興 課		繊維・デザイン振興 G		
事業名		新しい複合素材テキスタイル開発事業		含まれる事業数		1		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業 <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業						<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		地域産業・技術振興 課 H25 年度 経過年数 2 年 事業終了 予定年度 H27 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]												
軽量高密度織物の減速や輸出不振、海外製品が最新設備の導入により品質向上する中で、合繊繊維と天然繊維など最新糸素材の組み合わせによる、海外では真似できず、かつトレンドを捉えたテキスタイルの開発を促進し、今後の本県産地の新たな強みを生み出す。												
[事業内容]												
(1) 天然繊維利用に必要な企業の設備改造、テキスタイル試作開発および販路開拓の支援 ・ 支援対象件数6社 (秋冬向け、春夏向け各3社) ・ 設備改造、試作開発、販路開拓にかかる経費の1/2を支援 (限度額1,000千円) (2) 県内繊維企業が、天然繊維など最新素材の習得や新たなアイデアを生み出す場として、最新糸素材説明会を実施 (3) 支援対象企業の審査を兼ねた国内大手アパレル企業への個別売込み												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移					6,922	6,959	0.5%					
2月現計予算額の推移					6,922	6,959	0.5%					
決算額の推移					6,901							
事業効果 の推移	活動 指標	企業支援への応募企業数			21	14	△ 33.3%	25年度40社(20社×年2回) 26年度30社(15社×年2回)			IV	
	指標	糸素材説明会参加人数			124	108	△ 12.9%	100名			IV	
	成果 指標	新しいテキスタイル事業化件数			11	14	27.3%	25年度10件(40社×5件=200件中) 26年度8件(30社×5件=150件中)			I	
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]												
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		6,959										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
一 般 財 源		6,959										
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	2年目の開催となった糸素材説明会には県内繊維関連企業から引き続き多数参加があり、当初の目標を上回った。 また、今年度事業化につながったテキスタイルの事業化件数は14件と目標を達成しており、産地発の新たなテキスタイルの事業化促進が図られている。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
	今後も引き続き県内企業の新たなテキスタイルの開発および事業化を支援し、市場のトレンドを捉えた、企業独自の自主企画商品の開発促進、販路開拓の強化を図る。						見直し額	千 円				

平成26年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	
事業名 ふくい「HUBTAE (羽二重)」ブランド発信事業		含まれる事業数 1	所属 産業労働部	地域産業・技術振興課	繊維・デザイン振興課
福井新々元気宣言における位置付け			<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26年度 経過年数 1年 事業終了予定年度
<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]			<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]  
 繊維製品の素材であるテキスタイルの製造を主に手掛ける本県産地から、テキスタイルのブランド化を通じた最終消費者への情報発信を支援することにより、産地の認知度を高め、販路の拡大、産地の活性化を図る。

[事業内容]  
 ・補助対象事業者 福井県織物工業組合  
 ・補助対象事業 ①消費者に効果的に「繊維＝福井」を発信できるテキスタイルブランド名（例：羽二重 HUBTAE FUKUI・JAPANなど）やブランドマークの考案、PRツールの作成）  
   ・アドバイザー：工業デザイナー 川崎和男氏  
 ②メディア等を活用した消費者へのブランド発信

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					4,000			
2月現計予算額の推移					4,000			
決算額の推移								
事業効果指標の推移								
活動指標	産地ブランドマークの策定				1		1件(9月にブランド発表会を予定)	
成果指標	産地オリジナル製品開発件数				1		2件(ブランド発表会用製品1件+ブランド発信用製品1件)	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	4,000		
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	4,000		

[事業の評価]

所属の方針 [活動指標、成果指標に対する評価] 県産織物のブランド化を進めるためのブランドのロゴ等を策定。ブランドを関する具体的な商品開発までは至らなかったものの、9月に産地ブランド「HUBTAE (羽二重)」を発表し、ブランドをイメージさせる商品サンプル(袱紗)を開発するなど、産地ブランド発信に向けた基盤作りが進んだ。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後はブランドの普及・定着に向けた取り組みが必要であり、来年度以降、ブランドを効果的に発信していくための具体的な最終商品の開発支援など、一歩進んだ支援を検討していく。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 △ 4,000 千円	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
事業名		繊維産業プレゼンテーション力強化事業	含まれる事業数	1	所属	産業労働部	地域産業・技術振興課	繊維・デザイン振興G
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26年度 経過年数 1年	事業終了予定年度 H28年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 近年、テキスタイルの展示商談会へ来場するアパレル企業等の購買担当者の質が変化し、最終製品をイメージできる分かりやすいセールスが求められていることから、県内企業のプレゼンテーション力を強化し、効果歴な販路開拓を促進する。

[事業内容]  
 ・補助対象事業者 (一社) 福井県繊維協会に加入している県内繊維関連団体 (10団体)  
 ・補助対象事業 国内大規模展示商談会出展企業に対するプレゼンテーションの指導 (最終製品のイメージを的確に来場者に伝えるプレゼンテーションの手法等)

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					606			
2月現計予算額の推移					606			
決算額の推移								
事業効果指標の推移	活動指標		プレゼン指導受講企業数			7	10社	
	成果指標		事業の目標とする展示会での成約金額				3,000万円(出展10社×成約300万円)	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	606		
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	606		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内繊維企業7社に対して展示会出展を想定したプレゼンテーション力強化セミナーを実施し、うち4社に対して、国内展示会(東京)で専門家の実地指導を実施。同展示会には2日間で500人を超える来場者があり、県産繊維製品の効果的なPRにつながった。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き産地企業のプレゼンテーション力強化に向けた各団体の取組みを支援することにより、県産繊維製品製品の発信力強化、さらなる販路の拡大を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成26年度事務事業カルテ

										会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		
事業名			所 属		業 務 部		課		業 務 課			
オリンピック・国体用品販路獲得事業			産業労働		地域産業・技術振興		繊維デザイン・振興		G			
含まれる事業数			事業区分		事業開始年度		事業終了予定年度		事務区分			
2			<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		H26年度 経過年数 1年		H28年度			
福井新々元気宣言における位置付け			<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [技術と戦略で勝ち抜く福井の産業]						<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的]												
東京オリンピックや国体関連での採用を通じて、伝統工芸品など本県の魅力ある製品や技術を広く国内外に発信し、県産品の販路拡大、知名度向上につなげる。												
[事業内容]												
(1) 伝統工芸品など県産品の売込み 大会運営や式典、レセプション等での採用を目指し、産地企業や団体等と合同で五輪組織委員会へ売込みを行う。 (2) スポーツ用品分野への進出拡大 進出意欲がある県内企業のネットワークを設立、スポーツ用品メーカーによる最新ニーズ勉強会や意見交換・提案会を開催												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移						2,431						
2月現計予算額の推移						1,083						
決算額の推移												
事業効果 の推移	活動 指標	意見交換・提案会の開催回数				2						
	成果 指標	提案品試作件数				30						
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕										
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		1,083										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		1,083									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「国体・オリンピック用品販路拡大ネットワーク」の募集を開始し(502社参加)、福井国体向けに県産品を活用したノベルティグッズのアイデアを募集するなど商品開発を進めた。また、オリンピック組織委員会が来県した際に、繊維製品や伝統的工芸品をはじめとする県産品の利用拡大について要請を行った。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 専門家による商品開発や販売戦略に関するセミナーの開催、組織委員会等関係者への商品提案やスポーツメーカーへの製品提案会の実施を通じ、県産品の販路拡大を図る。											
	評価に基づき今後の対応											
	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額			<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止			<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他			千 円		